

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名:	野間 弘	会員番号:	12662	事務局整理記入欄	広島 - 098
分水嶺区分	W5385台所原～W539恐羅漢山	(3) 山行日:	2005年	8月	14日	(4) 天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

野間 弘	12662						
後藤 昭	広島山稜会						
計				2名			
計				名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		牛小屋高原～ナツケの柵～台所原～恐羅漢山～ナツケの柵～牛小屋高原											
アプローチ:		広島～戸河内～牛小屋高原						牛小屋高原～戸河内～広島					
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	牛小屋高原	三段峡	132	8	29.74	34	36	16.95	968		9:10		
	ナツケの柵	三段峡	132	8	21.56	34	36	59.27	1,064	9:40	9:40	A-1	(9)
分水嶺到達点W5385	台所原	出会原	132	7	7.98	34	36	4.68	980	10:45	11:00	A-1	(9)
	(分水嶺を離れて、亀井谷水源を往復)												
	亀井谷水源	出会原									11:15		
W5385	台所原	出会原	132	7	7.98	34	36	4.68	980	13:15	13:25	A-2	(9)
分水嶺離別点W539	恐羅漢山	三段峡	132	7	46.90	34	35	43.70	1,345	14:35	14:50	A-2	(9)
	ナツケの柵	三段峡	132	8	21.56	34	36	59.27	1,064	15:20	15:30	A-1	(9)
歩行終了点	牛小屋高原	三段峡	132	8	29.74	34	36	16.95	968	15:50			
総歩行時間(休憩時間を除く):												3時間15分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W539	恐羅漢山	1		良好	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

恐羅漢山から台所原へは、広島・島根の県境に位置して県境稜線が分水嶺である。県境の北側は広島県の大田川の源流で三段峡、中川川が支流、南西側は島根県の高津川の源流で匹見川、亀井川が支流になる。こ周辺一帯は県下でも有数の広葉樹林帯でブナ、ミズナラの巨木もある素晴らしい自然が残っている。又、西南の亀井谷の水源近くには、県下では珍しいキレンゲシヨウマの群生もあり、貴重な動植物の生育、生息地である。

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: W539C: 恐羅漢のキレンゲシヨウマ